



# ホタルのふるさと 横浜 瀬上沢

特定非営利活動法人  
ホタルのふるさと瀬上沢基金

会報 No.7

2013.2.1

〒234-0054 横浜市港南区港南台 9-30-31  
Tel 090-6191-1861 / Fax 045-832-9167  
E-mail segamikikin@gmail.com  
ホームページ <http://www.segamikikin.org/>  
県認証番号；N協第 1083 号  
法人登録番号；0200-05-006727

## いよいよ決着の時が来た！ 理事長 角田東一

横浜・瀬上沢地区に計画されている“上郷開発事業”は、鎌倉から三浦丘陵に連なる120,000㎡の樹林地を削り農地や湿地を埋め立て、宅地、商業地化するというものです。

横浜市は、「樹林地を守る、農地を守る、緑を創る」を掲げる“みどりアップ計画”を推進中で、新たに“生物多様性横浜行動計画・ヨコハマ b プラン”を環境行政の基軸に位置付けています。人口減少時代に突入した今、緑を削ってまで市街化区域を増やす必要性は全くありません。将来を担う子供たちには、開発で新たに発生するインフラの財政負担増や乾燥した土地を残すのではなく、豊かな生態系を保つ緑地を残す事こそ大切です。

昨年6月に予定されていた東急建設からの開発申請は、2013年に持ち越されましたが、今年3月までには提出されると思われます。従来例では、申請が受理されれば6ヶ月から10ヶ月間程度の検討を経て、都市計画評価委員会によって開発の可否が決定される段取りとなります。

開発の可否が決定されるまでの時間は、もうあと僅かしかありませんが、1万人以上となった会員・寄付者皆様の力を後ろ盾に、次の活動を全力で行ないます。

行政関連部門及び市長には、緑を守り将来の横浜市民に誇れる正しい判断で開発申請を却下するよう繰返し要請する。市民を代表する市会、県議員の方々には、民意の反映である瀬上沢の全面保全を真剣に検討されるよう要請する。新聞、ラジオ、NETなどメディアの方々には、瀬上沢の貴重な自然を守る情報が多くの市民に共有されるよう絶大な協力をお願いする。地権者の皆さんには、長く守られてきた瀬上沢の里山と緑を“子孫と全市民の為に後世に残す事”に、英断とご協力頂けるようお願いする。

寄付募集はこれからも続きます。引続き、皆様のご支援をお願い申し上げます。

県指定 NPO 法人取得済み

認定 NPO 法人申請中

(12月事前相談・帳簿確認・申請書類提出)



<http://ameblo.jp/segamisawa/>



<https://mobile.twitter.com/segamisawa>



<https://www.facebook.com/segamikikin>



『冬ホタル』会場風景(パタゴニアベイサイド店前)

瀬上沢の森(里地)は、生態系がゆたかな場所といわれています。では、瀬上沢の里地は、他の場所と比較して、生態系の健全度はどのくらいでしょうか。

瀬上沢の里地の生態系健全度を計測してみましょう。深田谷戸、**思金**地区、瀬上谷戸の約40haを対象とします。神奈川大学の川瀬博教授が考案した食物連鎖箱法と、それを横浜市環境科学研究所の西高 幸作氏たちが、発展させた、生態系健全度簡易評価法に基づいて、それを定量的に表わしてみました。食物連鎖箱法では、その場所に生息する動物や植物を食物連鎖により、例えば、チョウ類なら、なにを主に食べているかにより、それをひとつの箱に分類します。食物連鎖の頂点にいる猛禽類や肉食性哺乳類(タヌキなど)の箱には高得点を与え、食物連鎖の下位にいくに従って箱の得点を少なくしていき、その場所の点数が全体として100点になるようにした生態系健全度の評価法です。調査データは栄高校の久保先生の、この40haの昆虫調査の結果と、その調査に参加した人たちの生物目撃情報をもちいました。

それによると瀬上沢の里地の生態系健全度は97.5点という結果が得られました。他の場所との比較です。港南区港南台中央公園、50.5点、栄区自然観察の森、81.5点などです。(里山創生～神奈川・横浜の挑戦～(2011)より) 瀬上沢の里地は、大変ゆたかな生態系健全度をもっている場所だということが比較・定量化により、分かります。

この里地の近辺には神奈川県で、ここにはしかない5つの昆虫が発見されています。このような希少種だけでなく、いろいろな生物が、食物連鎖の関係を保持しながら、全体として、良好な生態系を形成しているということ、これを理解することは大切であると思います。ここでは、生態系健全度簡易評価法を用いて、それを定量的に評価することをご紹介します。



## H24年6月～H25年1月 活動記録(抄)



第3回東急建設説明会 6/2      **第4回通常総会開催** 6/23      横浜栄高校文化祭に出展 6/30～7/1

横浜栄高校「夏休み研究たち川の生物調査」に協力 7/23

「佐藤潤コンサート in 瀬上沢」実施 60名参加 10/14

鎌人市場 10/14

「YOKOHAMA 冬ホタル」開催 1,000名参加、

会場にて寄付者1万人達成 12/22

神奈川チャリティアクションキャンペーン「共感発信プロジェクト」に参加 9/17～1/12

「瀬上沢クリーンアップ作戦」実施 (SBK 主催に協賛) 6/10、8/12、10/14、12/9、

「瀬上沢ガイドツアー」実施 (SBK 主催に協賛) 7/8、9/8、1/13

「夜間昆虫調査」 6/12、7/5、8/2、8/30、9/11、9/30、10/22

「パタゴニア鎌倉店にてグラスルーツテーブル」実施 7/22、8/18、8/26

市長質問書提出(4件) 8/14、8/23、11/8

市議員7氏、α 政党支部長面談 瀬上沢の保全協力要請 8/17、8/23、9/10、9/20、10/10、10/13、11/6

衆議院議員 A 氏面談、上郷開発計画の問題点について説明 8/21

栄区役所に、上郷開発計画及び川窪河川改修の問題点について説明 8/24



鎌人いち場にデビュー 理事 寺本、田嶋

「つながるひろがる！コミュニティ・マーケット」である第8回鎌人いち場に初めて出店しました。

2012年10月14日

(日) 9時から16時まで

鎌倉海浜公園由比ガ浜地区、「知る場」エリアの一面でパネル展示とパンフレットの配布を

通して、「横浜・瀬上沢の森を守ろう！」を訴え、寄付金の呼びかけを行いました。

参加団体にも個別訪問して寄付を募りました。中でも印象的だったのは、鎌倉建築士事務所協会の方方で、「自分たちは開発する方向をやめて建築活動を行っている」と快く寄付してくださったことです。

天気は、曇から午後には小雨がぱらつき出したので、3時には閉店しました。

今後も出店予定です。その際にはお手伝い等、ご協力いただければ幸いです。



私の愛車と瀬上沢 監事 田代幸彦

私の愛車は小型トラック。付き合ってから21年間、文句も言わずに苦楽を共にがんばってきました。時々怒ってエンストしますが、本当に働き者で、感謝しています。そこで、今回はもう一働き…ボディの文字にFM放送の藤田君に応援のサインをしてもらい、色々なところを走っています。最初は恥ずかしいという気持ちでしたが、走り回るうちに良いことをしているのだと思い誇らしい気持ちになってきました。バス停前での信号待ちの時、皆が何かとこちらを見ている。目と目が合った時には、相手に聞こえないだろうなと思いつながりながら、『お願いします』と言っています。仕事で車を止めていると、『ここは何処にあるのですか』『ホテルはどのくらい出るのですか』などと聞かれ、『ホテルの出るころ見に行きます』とか『頑張ってください』とか言われると嬉しくなります。今年の世田谷区でのこと、仕事で停車していると愛車のボディの文字を見て色々聞かれ説明したら、ボディの写真を撮って『フェイスブックに載せて良いですか』『瀬上沢のホームページも見ます』と言われました。

自然を愛し守らなければいけないと思い、どんな形であっても参加しようという気持ちになってくれば、感謝！ 瀬上沢全面保全の為に一人でも多くの目に触れ応援してもらえるように、私と愛車は胸を張って色々なところを走ります。全面保全の為に皆で頑張りましょう。

エントリーNo.11です



神奈川県から↑ お知らせ 横浜市から↓

よこはま夢ファンド 活動報告会の開催

平成 25年 2月 17日 (日) 14時～16時  
横浜市市民活動支援センター 4F

よこはま夢ファンド 登録団体パネル展示

平成 25年 2月 5日 (火) ～17日 (日)  
横浜市市民活動支援センター 4F

ギャラリーコーナー



見事「共感デザイン賞優秀賞」を受賞  
 支援してくださったデザイナーは  
 横山功志さんです。  
 工作型の斬新なフライヤーです



共感発信プロジェクト  
 共感するフライヤーに投票を・・・



## 寄付者1万人アクション ご協力 御礼

ご支援くださった皆様、ありがとうございます。12月22日第一段階の目標1万人を達成しましたが、これは保全に向けての第一歩です。これからも、よろしくお願いいたします。

### プラスプラス 瀬上沢の森を守ろう! 寄付者1万人アクション++!

平成25年1月23日現在

～ 100円寄付で横浜に残る貴重な緑地を未来～

寄付者合計 10,278人  
 寄付金合計 6,880,000円

#### 【寄付金の用途】

寄付金はトラスト基金として積立て、瀬上沢緑地の取得や保全の資金になります。



#### 【ご寄付の方法】

正確な人数把握のため、ご住所とお名前(任意で電話・E-mail)をご記入下さい。

#### ● 郵便局の払込取扱票

口座番号 00220-7-97531  
 加入者名 ホタルのふるさと瀬上沢基金

#### ● 銀行からのお振込 郵貯銀行 (029) 当座 0097531

#### ● 栄区、港南区にお住まいの方は、当基金担当者に直接渡す事もできます (Eメール) segamikikin@gmail.com, (電話) 090-6191-1861

【プライバシーポリシー】個人情報、当基金プライバシーポリシーに基づき厳重に管理します。皆様が入力された名簿は、瀬上沢基金の寄付台帳記載用で、外部には提出しません。



～編集後記～

2014年3月IPCC(国連の気候変動に関する政府間パネル)の総会が横浜で行なわれます。地球温暖化対策に取り組む姿勢を示した横浜市として。何よりも有効な対策の「自然を守ること、大規模開発を認めないこと」を瀬上沢で示してほしいものです。全面保全に向けてGO!(M,F)